

北九州市議会議員(門司区)



高橋都

みなさんとともにあゆむ

たか

はし

みやこ

市政アンケートにご協力ください
スマートフォンから簡単にご返信

日本共産党

生活法律相談会 480回開催

困ったらいつでもどうぞ!



前野宗俊弁護士(左)とともに相談会

コロナ危機克服し新しい政治を

福祉や教育など、社会のあらゆる分野から「ゆとり」が奪われ、社会を脆弱にしていることがコロナ危機で明らかになりました。手厚いケアや人間らしく働けるルールなど、コロナ危機を克服した新しい市政をつくる事にひきつづき取り組みさせてください。

新型コロナで給付申請お手伝い

コロナ問題では、10万円の給付金や営業をされている方の持続化給付金申請でお手伝いをし、多くで実現、たいへん喜ばれました。

命とくらしをまもる

波田千賀子前市議の活動をうけ、私も毎週、弁護士といっしょに生活法律相談会を開催してきました。くらしのこと、子育て、地域の安全問題など様々なことをお伺いし、その解決に全力をつくしました。この中で結びつきが私の人生の宝物です。



給付が決まりひと安心

【たかはし・みやこプロフィール】●1953年8月28日門司区生まれ。●市立大里東小、戸ノ上中、県立大里高校、文化服装学院卒。●実家の豆腐製造業(野田豆腐店)を継ぐ。新婦人門司支部副支部長。●市議会議員1期。市議会建設建築委員をへて教育文化委員。●趣味は観劇・コーラス・着付け。家族は夫と子ども4人。

高橋都を引き続き市政へ

この3つの仕事にとりくませてください!



日本共産党

1 保健所・市立門司病院の体制強化 コロナ対策

大都市でありながら、保健所を1カ所にした北九州市の保健・衛生の力が落ちています。保健所と市立門司病院の体制を強化し、発熱時にも安心してかかれるようにします。PCR検査も今の10倍に増やさせ、陽性者の早期発見ができるようにします。

2 高齢者福祉乗車券をつくりま

北九州市の高齢化率は政令市の中でもトップ。福岡市などでやっているJR・バス・タクシーなどに乗るときに交通費を補助する制度をつくらせ、高齢者の買い物や病院などへの移動を支援します。

3 高校卒業まで医療費無料に安心できる医療・介護を

県は助成を拡大しましたが、それに上乗せし、市独自に高校卒業まで広げ、完全無料にします。また、高すぎる国民健康保険料・介護保険料を引き下げて、「医者にかかれない」「介護を受けられない」などの事態をなくします。

3500億円の
下北道路をやめて
コロナ対策に回せ

「村度道路」「安倍麻生道路」の悪名を馳せた、必要のない下関北九州道路(第二関門橋)計画。コロナへの対策が急がれるのに、いま3500億円もかけてこんな計画を推進すべきではありません。

自営業の苦勞知る豆腐屋さん20年

両親の病気を機に実家の「野田豆腐店」の3代目を継ぎました。手づくり豆腐は多くの人から愛されましたが、大型店の出店・材料の高騰・消費税増税の影響で閉店。今、「自営業者の権利を守る」が私のライフワークです。



当時メディアでも紹介

教育文化委員として

少人数学級を

40人学級では感染防止に必要な社会的距離の2mはおろか最低の1mさえ取れません。「分散登校で20人学級にしたら本当に子どもたちに目が行き届いた」と先生たちも言っています。議会の教育文化委員として教員を増やし少人数学級を進めます。

あなたの願いをしっかりと受けとめます



住民が主人公
市の一方的なやり方はゆるしません

移転する門司区役所



地域と力あわせて
住環境まもる

柄杓田の急傾斜地も改修されました

住民集会に参加（写真中央）



高橋都

たか はし みやこ

教育文化委員として

子育てを
応援します

安倍政権ノ

野党共闘を
門司区で
すすめます

すべてを市場原理にまかせて、資本のもうけを最大化していかうとする新自由主義の流れ。安倍政権もその流れにのり、さらに、消費税増税や憲法改悪の計画などを進めてきました。北橋市政はその言いなりになってきました。いまコロナ危機のもとで新自由主義をのりこえた新しい政権を求める声が共産党だけでなく、他の野党党首からも上がっています。私はこの門司区で市民と野党の共闘をすすめ、新しい政治をつくりたい。

「短縮された夏休み期間にも給食を」
議会質問がみのる

新型コロナウイルスの影響で夏休みが短縮に。ところが市は当初「この期間の給食なし」としていました。
私は、「学校給食は子どもの成長に不可欠」と市議会で提案。ついに7月いっぱいには実施されることになりました。

すぐ議会で取り上げて
くれてありがたい

萩ヶ丘居住 山本嘉子(仮名)

コロナ禍で小中学校は离校日が日々変わっていた6月。給食も7月20日以降はなくなり、「中学校はお弁当持参」の連絡で頭をいためていると、高橋さんがすぐに議会でとりあげてくれ、給食の延長が実現しました。本当にありがたいです。

高橋さんと一緒に
医療・介護守りたい

民医連大手町病院
・おおかわ診療所 医師 片淵幸彦

政令指定都市の中でも高齢化が最も進んでいる門司はある意味で目指すべき医療介護のお手本となる地域です。ここで高橋さんと一緒に医療と介護を守っていききたいと思います。

土砂崩れ対策で改善すすむ

大雨が降るたびに心配される門司区のカケくずれや土砂災害。私は、現地に足をほこび、住民のみなさんの声をお聞きし、対策の強化を求め続けてきました。

いくつかの対策は実現しましたが、引き続き急傾斜地の排水対策、砂防ダム建設、避難誘導対策、ハザードマップの整備などを強化させます。

城山のメガソーラーが中止に
住民のみなさんの願いみのる

戸ノ上山のふもとの門司区城山町風致地区にメガソーラーの太陽光発電開発計画が2019年4月に持ち上がりました。

対運動を展開。地元説明会には超党派で議員が参加し、私は昨年9月議会の本会議で取り上げました。

土砂災害の危険性があることから、地元住民が署名、宣伝、議会陳情などの反

果、今年1月事業者が撤退を表明しました。

公共施設の統廃合 住民説明会
開かせ市民とともに考える

今、門司港地区では、門司区役所や図書館、市民会館の統廃合が計画され、大里地域の競輪場跡地では公園と公共施設を除いて民間に売却されようとしています。今回の統廃合は、どれも市民サービスの切り捨てで、一方的なやり方に黙ってはおられません。

私は、住民へのアンケートの要望で、市に何度も、説明会を開催させてきました。さらに、大学の教授を招いて学習会を開催、市民とともにこの問題に取り組んできました。

区役所、図書館の位置、ホールの設計
などは住民の声を反映させます。



市民によりそう高橋さん
門司法務事務所 弁護士 前野宗俊

上から目線の政治に怒りを募らせ、コロナ禍や「自然」災害でも人を大切にしない政治に怒り心頭です。高橋さんの活躍は、市民によりそい、環境・経済・福祉と実績を重ねられ溜飲の下がる思いです。



住民のみなさんとともに改善
(右上) 春日町の土留め
(上) 吉志の改修された河川
(右下) 安全柵がつく (永黒)



田村貴昭 衆院議員
国政と連携!
いっしょにがんばります!